

## ～コミュニティ・スクールだより No.6～

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

「オータム交龍会」に向け夏休みも活動！（竜北中学校区拡大CS）



苺のハウスで



秋山監督の子供の頃の話



氷川の生き物調べ



梨の生産から販売までの話



八火先生の話



氷川町の古墳巡り



中ノ城古墳にて



梨園にて



氷川の特産品開発の話

竜北中学校の生徒は、夏休みに、各グループで自分たちが発表する内容について、専門家の方に話を聞いたり、実際調べに行ったりして地域に出かけて行きました。CS委員が付き添い、事前に調べた質問事項に加え、たくさんの問いを専門家に投げかけながら、学びを深めました。たくさんの人にお世話になりながら、氷川の物・人・自然の良さを実感することができました。今後、小学生に分かりやすく説明するために、プレゼンテーションソフトを使ってまとめていきます。

夏本番、祭りは僕たちに任せて！（氷川中学校）



地蔵祭り造りもの「新札」について説明

昨年に引き続き、氷川中学校では「7月29日納涼祭流し踊り」、「8月23、24日の地蔵祭りの造りものの展示」と氷川町の夏祭りに参加し、町を盛り上げました。今年話題になった北里柴三郎の「新札」の造りものについての質問にもしっかり受け答えし、頼もしさを感じさせてくれました。地域にどんどん出かけ、地域の人と関わり認めてもらうことで、また自信につなげた夏を過ごせました。